

019	きゅうり(抑制)
-----	----------

1 前提

該当する地域	県中部地域
設定した経営規模	きゅうり（抑制）18a、西瓜（ハウス）30a、西瓜（トンネル）60a、秋冬ブロッコリー60a、ホウレンソウ（秋冬）12a
自家労働	2.0人
その他	すいか（ハウス）の後作として栽培。畑地灌漑整備済み。 鳥取型低コストハウスは補助事業活用（1/2補助） キュウリはJA共同選果施設へ出荷。

2 作付体系

[illegible]

凡例：○播種、……育苗期間、△仮植、◎移植・定植、△ハウス、∩トンネル、——栽培期間、□収穫

3 施設機械装備

但し $R = (1 - \text{残存割合})$ (単位：円)

種 類	構造能力	面積 台数	取得価額	本作目 負担率	負担価額 (A)	償却額 (B) (A) × R	耐用 年数 (C)	年償却額 (D) (B) ÷ (C)	経過 年数 (E)	期首現在 価額 (F) (A) - (D) × (E)	自己資本 割 合 (G)	自己資本 利 子 (f) × (G) × 利率
作業場兼農機具庫	木・瓦	40 m ²	2,520,000	10	252,000	252,000	15	16,800	8	117,600	100	4,704
鳥取型低コストハウス	6m×50m	10 棟	10,920,000	30	3,276,000	3,276,000	10	327,600	5	1,638,000	20	13,104
トラクタ	4WD 25ps	1 台	3,067,900	10	306,790	306,790	7	43,827	4	131,482	100	5,259
ロータリ	160cm	1 台	440,000	10	44,000	44,000	7	6,286	4	18,857	100	754
土壤消毒機	2条	1 台	468,600	10	46,860	46,860	7	6,694	4	20,083	100	803
管理機	6.3ps	1 台	310,200	5	15,510	15,510	7	2,216	4	6,647	100	266
動力噴霧機	可搬式6.3ps	1 台	280,390	10	28,039	28,039	7	4,006	4	12,017	100	481
軽トラック	660cc	1 台	1,200,000	10	120,000	120,000	4	30,000	2	60,000	100	2,400
建物・構築物計			13,440,000		3,528,000	3,528,000		344,400		1,755,600		17,808
機械・器具計			5,767,090		561,199	561,199		93,028		249,085		9,963
合計			19,207,090		4,089,199	4,089,199		437,428		2,004,685		27,771

4 技術体系 (10a 当たり)

作物名	品 種	栽培様式・作型	10a 当たり収量	ほ 場 条 件	作付面積
きゅうり	実多(台木：昇竜)	ハウス・抑制	8,000kg	黒ボク畑	18a

項目 作業名	耕 種 基 準			作 業 基 準		10a 当たり作業時間			燃 料 消費量 (ℓ/10a)
	作業期間 (月/旬～月/旬)	使用資材名	使用量	作業機名	作業精度及び方法	機械利 用時間	組 員 人 員	延労働 時 間	
定 植 準 備	7/上	セルカフrend I B 化成 S1 号 ネマトリンエース粒剤 シルバーマルチ	80kg 60kg 20kg 500m	トラクタ・ ロータリ 管理機	○元肥を散布し耕うんする。ネコブセンチュウの発生がある場合は事前に D D 油剤処理を行うかネマトリンエース 粒剤を処理する ○畝立て・整地し、マルチを張る。	2.0	1 1	4.0 2.0	軽油 8.0 ガソリン 1.0
支 柱 立 て・ ネット張り	7/中	イボ竹 エスター線 (3 段) キュウリネット	100本 1,500m 500m	人力	○イボ竹を5m間隔に立て、エスター 線を上中下3段に張る。 キュウリネットをエスター線の上 下段に通し張る。		2	10.0	
定 植	7/下	苗 アクタラ粒剤	800本 800g (1g/株)	人力	○条間160cm、株間60cm、3条/ハウス 植え穴に殺虫剤を混和し定植する。		2	12.0	
整枝・誘引・ 摘葉	7/下～10/下			人力	○定期的に整枝・ネット誘引・摘葉を 行う。		1	64.0	
灌水	7/下～10/下	スミサンスイR	20mm/回	人力	○子づる第1花開花時から適宜かん 水。pF1.8を目安にかん水する。 1回当たり		1	12.0	
追肥	7/下～10/下	燐硝安加里 S604	20kg×6回	人力	○子づる第1花開花時、子づる収穫開 始時に施用。収穫量1t/10aごとに施 用。収穫最盛期は収穫量1t/10おきに 施用。		1	7.0	
葉面散布	8/下～10/上	メリット青 メリット黄	0.6kg×3回 0.6kg×3回	動噴	○中段子づる収穫開始時にメリット青 を3回程度散布。 ○9月中旬に天候不順の場合、メリッ ト黄を3回程度散布。	3.0	2	6.0	ガソリン 3.0
病害虫防除	7/下～10/上	コルト顆粒水和剤 ダコニール1000 ウララDF ホライズンDF フェニックス顆粒水和剤 ベルクトフロアブル カンタスDF アドマイヤー水和剤 カスケード乳剤 ロブラール水和剤 スピノース顆粒水和剤 ショウチノスケブ カリグリーン水溶 ポリバリン水和剤	75g 200ml 50g 320g 75g 300ml 400ml 150g 150cc 600g 60g 150ml 900g 150g	動力噴霧機	○予防に重点を置いた散布を行う。	16.0	2	19.0	ガソリン 16.0
収穫・出荷	8/上～12/上			人力 軽トラック	○収穫し、共同選果施設へ出荷。		2	377.0	ガソリン 55.0
片 付 け	12/上			人力			2	16.0	
合 計								536.5	

5 経営試算(10a当たり)

区分	科目	金額	説 明
粗収益	主産物価額③	2,280,000	キュウリ 生産量①： 8,000 kg 単価②： 285 円/kg
	主産物価額	0	生産量： 単価：
	主産物価額	0	生産量： 単価：
	副産物価額④	0	
	計 (A)	2,280,000	
生産費	生産原価	種 苗 費	127,600
		肥 料 費	56,123 使用資材等は技術体系のとおり
		農 薬 費	58,202 "
		諸 材 料 費	65,177 "
		動力光熱費	18,027
		農 具 費	13,262 機械負担価額×4%
		建物等修繕費	43,900 建物・構築物負担価額×1%
		賃 料 料 金	0
		共 済 掛 金	5,610
		雇 用 労 賃	0
		減価償却費⑤	243,016 別表のとおり
		土地改良費	1,404
		支払地代⑥	900
		小計 (B)	633,221
	販売費一般 管理費	出荷資材費	168,000
		販 売 諸 費	784,104
		諸税負担金	6,666 農協賦課金、車検料、固定資産税
		事務研修費	3,138 農業新聞購読料、電話代
		支払利息⑦	14,560 借入資本利率2%
		小計 (C)	976,467
	経 営 費 (D)		1,609,688 注) (D) = (B) + (C)
	家族労働費見積額 ⑧		755,170 農 従 労 働 時 間： 536.5 生産管理労働時間 44.4 1,300 円/時間
	支払利子・地代算入生産費(E)		2,364,858 主産物単位当たり 296 円/kg 注 (E) = (D) +⑧-④
	自己資本	流動資本利子⑨	42,146 注) ⑨= ((E)-⑤-⑦) / 2 × 0.04
	利子(F)	固定資本利子	15,429 利率4%
	自 作 地 地 代 (G)		3,150
	全算入生産費 (H)		2,425,582 生産物単位当たり 303 円/kg 注) (H) = (E) + (F) + (G)
所 得 (I)		670,312	時間当たり 1,154 円 注) (I) = (A) - (D)
所 得 率 (J)		29	注) (J) = (I) ÷ (A) × 100
農企業利潤 (K)		-145,582	注) (K) =③- (H)
家族労働報酬 (L)		609,588	時間当たり 1,049 円 注) (L) = (I) - (F) - (G)
農業資本利潤 (M)		-84,858	注) (M) = (I) -⑧

6 労働の作業別、旬別配分(10a当たり時間)

月・旬 作業名	1月			2月			3月			4月			5月			6月			7月			8月			9月			10月			11月			12月			計
	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下				
定植準備																		13.5																13.5			
支柱立て・ネット張り																		10.0																10.0			
定植																			12.0															12.0			
整枝・誘引・摘葉																			4.0	7.0	8.0	8.0	8.0	8.0	8.0	6.0	4.0	3.0						64.0			
灌水																			1.5	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	0.5	0.5	0.5			12.0		
追肥																					1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0							7.0			
葉面散布																						1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0								6.0		
病虫害防除																			1.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0							19.0		
収穫・調製・出荷																				21.0	38.0	38.0	38.0	38.0	38.0	33.0	32.0	30.0	24.0	22.0	15.0	10.0			377.0		
片付け																																	16.0		16.0		
計	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	13.5	10.0	18.5	31.0	50.0	51.0	51.0	51.0	51.0	44.0	41.0	36.0	24.5	22.5	15.5	10.0	16.0	0.0	536.5

生産管理労働時間

(44.4)